

浸水センサ表示システムを初めて公開します ～リアルタイムに浸水が把握できる地図の試行～

浸水の危険性がある地域において浸水感知センサを多数設置し、リアルタイムにその状況を把握する実証実験を実施しています。

水害時の有益な防災情報である浸水センサの情報を地域の皆様にお役立ていただくため、浸水センサ表示システムを、令和 6 年 11 月 14 日（木）10 時より、試行的に公開することとしましたのでお知らせします。

○実証実験について

近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、浸水の状況を速やかに把握し、迅速な災害対応を行うことが重要となっております。

浸水センサを用いてリアルタイムに浸水状況を把握する仕組みを構築するため、民間企業や自治体等の様々な関係者が浸水センサを設置し、浸水センサの特性や情報収集・共有の有効性等を実証する実験を行っています。

（別添参考資料参照）

※これまでの実証実験の概要等は以下 WEB サイトに掲載しています。

<https://www.mlit.go.jp/river/gijutsu/wankoinsensa/index.html>

○浸水センサ表示システムの公開について

これまでに構築した浸水センサ表示システムの情報を水害時の有益な防災情報として地域の皆様にお役立ていただくため、令和 6 年 11 月 14 日（木）10 時より、試行的に公開することとしました。

※浸水センサ表示システムについては、以下の WEB サイトをご確認ください。

<https://c-sensor.river.go.jp/>

なお、実証実験として試行的に実施することから、異常なデータが表示される等の不具合が発生する可能性があります。また、今回の公開については、予告なく変更または終了する場合があります。あらかじめご承知おきください。

【問合せ先】

水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室

企画専門官 成島（内線 35392）、係長 香川（内線 35394）

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8446